



神崎小だより

神崎町立神崎小学校
学校だより 第4号
令和6年 6月26日
発行者 校長 塙一成

学校教育目標：自ら学び、心豊かでたくましく生きる児童の育成
校 訓：＜四つの徳＞…勤勉・親切・正直・勇気

演劇鑑賞会を開催しました

6月17日（月）に米沢小学校と合同で芸術鑑賞会を開催しました。今年度の芸術鑑賞会は、劇団民話芸術座による演劇鑑賞で、公演作品は宮沢賢治原作の「銀河鉄道の夜」でした。6年生の代表児童が朗読劇と子役に挑戦し、本校からは、朗読劇に董さん、莉渚さん、子役として克実さんが出演しました。3人ともとても上手に朗読や演技ができました。



朗読劇の董さんと莉渚さん



米沢小の児童と朗読劇



子役の克実さん



克実さん(右)の迫真の演技

ゆめ・仕事ぴったり体験

6月12日（水）に6年生が「ゆめ・仕事ぴったり体験（職業体験学習）」を行いました。ご協力いただいた各事業所等の皆様、貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



CHIGUSA様のご協力でケーキ作り

詳しい様子は
本校のホームページをご覧ください。



落花生の種まき

6月11日（火）に1年生が落花生の種まきをしました。まちづくり課の「らっかせいはかせ」こと石橋さんと油井さんに教えていただき、上手に落花生の種をまくことができました。秋の収穫が楽しみです。



肥料もしっかりとまこう



上手に種まきができたね

神崎小の校歌を作曲した 岡野 貞一 氏 について

本校の校歌は、明治43年（1910年）に制定されました。作詞は、佐佐木 信綱 氏、作曲は岡野 貞一 氏です。神崎小だより第3号では、佐佐木 信綱 氏を紹介したので、今回は岡野 貞一 氏を紹介します。

岡野 氏は、明治11年（1878年）に今の鳥取県鳥取市に生まれました。15歳の時にキリスト教の宣教師からオルガンの演奏法を習い、18歳の時に上京して東京音楽学校（現在の東京藝術大学）に入学しました。その後、明治39年（1906年）に東京音楽学校助教授、大正12年（1923年）に同学校の教授となり、音楽教育の指導者の育成に尽力されました。大正7年（1918年）から文部省唱歌の作曲委員を務められ、今でも音楽の授業で歌われている「故郷」「春の小川」「春が来た」「紅葉」「おぼろ月夜」など、たくさんの名曲を作曲しました。

岡野 氏が本校の校歌を作曲したのは、東京音楽学校の助教授となつて4年目の32歳の時です。たくさんの名曲を残した岡野 氏に作曲していただいた校歌は、本校の宝です。これからも大切にしていきたいと思ひます。